

○箕面市自転車等の駐車秩序の確立に関する条例施行規則

昭和六十年三月二十九日

規則第十二号

(趣旨)

第一条 この規則は、箕面市自転車等の駐車秩序の確立に関する条例（昭和六十年箕面市条例第十七号。以下「条例」という。）の施行について必要な事項を定めるものとする。

(放置禁止区域の指定等)

第二条 条例第八条第一項の放置禁止区域を指定する区域は、次のとおりとする。

- 一 駅を中心に半径二百メートル以内を基準として市長が定める区域
- 二 前号の規定にかかわらず、自転車等の放置の防止のため市長が特に必要があると認めるときは、駅を中心に同号に定める半径を伸縮して市長が定める区域
- 三 前二号に定めるもののほか、自転車等が放置されることにより、公共の場所の機能が低下し、又は周辺的生活環境が著しく損なわれていると市長が認めるときは、当該公共の場所及びその周辺の公共の場所の区域

2 条例第八条第二項に規定する放置禁止区域の告示期間は、十四日間とする。

(放置禁止区域の標示)

第三条 市長は、放置禁止区域の指定をしたときは、放置禁止区域内であることを示す路面標示又は標識板を設置するものとする。

(放置の禁止の除外)

第四条 条例第十条ただし書の規則で定める場合は、次の各号に掲げるものとする。

- 一 公共性又は公益性の高い業務に従事中であり、かつ、やむを得ない場合
- 二 社会慣習上その他これに類する特別の事由による場合
- 三 自転車等駐車場(一定の区画を限って設置される自転車等の駐車のための施設又は公共の場所の管理者がその利用者の自転車等を駐車させるために定めた場所をいう。以下この号において同じ。)に当該自転車等駐車場の管理者が定める方法に従って適切に駐車している場合

(移動に係る警告)

第四条の二 条例第十一条第三項に規定する警告は、次のいずれかの方法により行うものとする。

- 一 自転車等に警告札を取り付ける方法
- 二 自転車等の付近に看板等を設置する方法

三 条例第七条第一項に規定する駐車需要施設の設置者等に対し当該駐車需要施設の利用者に自転車等の移動について警告するよう書面で通知する方法
(保管の告示)

第五条 条例第十二条第一項の規則で定める事項は、次に掲げるとおりとする。

- 一 移動した理由
- 二 移動した区域
- 三 移動した日
- 四 保管場所
- 五 返還を受けるための手続
- 六 連絡先

2 条例第十二条第一項に規定する保管の告示期間は、十四日間とする。

(保管した自転車等の処分)

第六条 条例第十二条第二項の規則で定める期間は、四十五日間とする。

2 条例第十二条第二項に規定する処分は、次のとおりとする。

一 条例第十二条第一項の規定により保管した自転車等につき、その保管に不相当な費用を要するときは、当該自転車等を売却し、その売却した代金を保管する。この場合において、同項の規定による告示の日から起算して六月を経過するまでの間に当該自転車等の利用者又は所有者がその返還を求めたときは、その売却した代金から当該自転車等の売却その他の措置に要した費用を控除した額を返還する。

二 前号の規定による売却をすることができないと市長が認める事情があるときは、当該自転車等について廃棄等を行う。

(委任)

第七条 この規則に定めるもののほか、条例の施行に関し必要な事項は、市長が定める。

附 則

この規則は、昭和六十年十月一日から施行する。

附 則 (昭和六三年規則第一〇号)

この規則は、昭和六十三年四月一日から施行する。

附 則 (平成六年規則第二二号)

この規則は、平成六年四月一日から施行する。

附 則 (平成一二年規則第九号)

この規則は、平成十二年四月一日から施行する。

附 則（平成二三年規則第六八号）

この規則は、平成二十四年一月一日から施行する。

附 則（平成三〇年規則第三二号）

この規則は、公布の日から施行する。